

1966.10.30.

弘田 三枝子

5 思い出の真珠

阿江 忠：詞・曲

— 瀬 義 孝：編曲

Rock-a-Ballad

と お い むかしの おもいでなの
よ つ め た く かがや く が
た むのしんじゆ たのしかつ
た な つ の - ひ - も い
ま は かせらぬ まぼろしとき
え おもいでのしんじゆ むなし
い ちか い おもいでのしん
じゆ はかなく すぎた日よ あ

Handwritten musical score on a yellowed page. The score is written in treble clef with a key signature of two sharps (F# and C#). The lyrics are written below the notes.

お い ほーし の な が れ る よ る
 に わ た し の こーい を な
 く しーたー の おも

The score includes various musical notations such as triplets, slurs, and dynamic markings like 'p' (piano). There are also some circled symbols, possibly indicating specific performance instructions or corrections.

回 思い出の真珠

阿江 忠 作詞 作曲

遠い昔の 思い出なのよ
 冷たく輝く 形見の真珠
 楽しかった 夏の日も
 今は帰らぬまぼろしと消え
 思い出の真珠 むなしい誓い
 思い出の真珠 はかなく過ぎた日よ
 青い星の流れる夜に
 わたしの恋を なくしたの